

データ活用・分析（EBPM）講座【新規】

研修の目的とねらい

熟練度・経験度目安

★★★★☆

EBPMを実現させるために必要な基礎スキル「データ分析・活用法」を身につける。

- 情報活用の流れに沿って、情報収集・活用のポイントを習得します。
- EBPMの現状・動向について学びます。
- データを読み取る力を身につけ、データリテラシーを向上させます。

期日	第1班	令和8年 1月20日（火） ～ 1月21日（水）					講師	学識経験者等
	第2班	令和8年 2月 3日（火） ～ 2月 4日（水）						
	時間	1日目	10時00分～16時30分 ※集合時間：9時45分					
		2日目	9時30分～16時30分					
会場	茨城県自治研修所 2階 203研修室						計画 人員	60人
対象	一般職員 EBPMの実現に向けて、情報活用・データ分析の基礎スキルを身につけた い といった方							

研修の概要

これまでの日本における政策形成は、「過去のエピソード（体験）」に基づいたものであり、実効性に欠けるのではないか、という課題がありました。そのような背景もあり、エビデンス（データ・合理的根拠）に基づく政策立案の推進＝EBPM（Evidence-based Policy Making）が今、求められています。そこで、本研修ではEBPMの実現に向けて、情報活用・データ分析の基礎スキルを習得します。

タイムスケジュール

	9:30	9:45	10:00	12:00	13:00	16:30
1日目		開講 がエント ーション	行政とデータの必要性 （講義）	休憩	基本的なデータの収集と見方 （講義）	EBPMの取組事例と ナッジ理論の活用法 （講義ワーク）
2日目		データ分析・活用手段と課題の仮説設定 （講義ワーク）		休憩	政策の立案と検討 （講義ワーク）	閉講

※計画内容は、講師との打合せ等により、若干変更となる場合がありますので、予め御留意ください。

担当者のメッセージ

- ・ データ活用について初めて学ぶという方向けに、情報活用・データ分析の基本を学べる内容とする予定です。
- ・ 行政でのEBPMの取組み事例も交え、より実践的な内容が学べます。
- ・ EBPMと関連性のあるナッジ理論の活用法を理解し、自組織の政策立案に役立てられるよう目指します。

■茨城県自治研修所 研修課

〒310-0802 水戸市柵町1-3-1 水戸合同庁舎7階

TEL 029-303-1326 FAX 029-233-1031

E-mail jichiken2@pref.ibaraki.lg.jp

HP <http://www.ibaraki-jichiken.jp>

■交通アクセス

・水戸駅南口から徒歩約10分

・車でお越しの際は、水戸赤十字病院そばの研修生用駐車場（水戸市三の丸3丁目9番地）をご利用ください。（徒歩約10分）

合同庁舎正面の駐車場は駐車できません。



駐車場地図